

大潮だより

まる 円山 やま

第20号

発行年月日
平成25年6月1日

発行者
大潮の里を守る会



寄稿

大潮の魅力



周南市宮ノ前
戸村 禮子さん

車を走らせること約1時間。車を降りるとすぐ近くでウグイスの鳴声。

先ず田舎の店へ。せせらぎ豆腐とおからサラダが残っていればラッキー!! たまに早く行くといつも目にしてきた品物の種類や量の多さの違いにビックリします。

遠くても良いものを求めて来られるファンが沢山おられることを実感します。

これも長い間の奮闘の成果! 皆さんが各々分担し協力して来られた様子を大潮里のつどいで知り、納得できました。

色々な企画がされ、何気なく食べてきた食物、口にすることでの手数や労力、自然と人の関わりなど、体験してはじめて知りました。

ラッキョウのしご、そば刈り、よもぎ摘み、郷土料理、史跡探訪等々。数年来続けて来られた彼岸花の植え付けにも参加させてもらいましたが「大潮彼岸花街道の出現!」花の時期が楽しみです。

数年前から畑をお借りして野菜づくりにもチャレンジ。収穫の喜び、無農薬で安全新鮮な野菜の美味しさを味わっています。

今は指導してもらえる野菜づくりなので、適切な時期に適切な作業が大切なことを知りました。

助けてもらって楽しく取り組み、心と身体を生き返らせてもらっています。感謝!!

今後ともよろしくお祈りします。

お達者さん紹介

小河内
石川 正憲さん



今回は小河内の石川正憲さんをご紹介します。

石川さんは昭和5年2月のお生まれで83歳とのことですがとてもお元気です。

自営の農作業もコンバインなどの機械を使って全部こなされるのははじめ、お寺やお宮の総代の役も引き受けられ、率先して自治会や地域のために働いておられます。

また、地域のイベントにも積極的に参加され、学校の美

化作業や、子供たちの自然体験活動の指導にも当たられています。

「高齢にも拘わらずパソコンや携帯電話の操作にも長けておられ、何事にも積極的に挑戦されている様子に感心しました。」

今後健康に留意され、いつまでもお元気で地域のリーダーとして活躍されることをお祈りします。

田舎の店から一言 先客に集まる場に 軽食コーナー

働く場所があること。そして健康で働けることに感謝し、その気持ちを形にして地域に貢献したいとの思いから、食事の場所だけでなく、みんなが気軽に集える場所にもなったと、既存の建物の前に軽食コーナーの建て増しをしました。

後には足を運んでいただき、季節ごとに姿を変える円山を眺めて、ほっと心和むひと時を過ごしていただけたらと思います。

編集後記

真夏を思わせるような暑い日が続いていますが、お元気にお過ごしでしょうか。

まもる会も4年目を迎えました。昨年度までは市の補助金をいただき、県の事業の支援を受けながら活動してきました。

今年度からは自力で活動を進めなければなりません。

3年間の経験を足場に、役員一同協力しながら地域づくりに取り組んで参りますので、ご協力のほどお願いいたします。

ホタルの季節到来

大潮で自慢できるもの何でしょう。きれいな空気、美味しいお米、四季を通じて美しい自然の景色、透き通るようにきれいな水 etc.

そんなきれいな錦川の水に育まれたホタルも自慢できるものの一つで、間もなく夕闇の岸辺を幻想的に飛び交う季節が訪れます。

「大潮のホタルはゲンジボタル、それともハイケボタル?」とよく訊かれますが、大きさや発光の間隔などから間違いなくゲンジボタルと思われれます。

大潮の錦川沿いではどこでもみることが出来ますが、ホタル公園付近はとくに数が多く、昨年も沢山の見物客で賑わいました。ところで、今年のホタルまつりは6月15日(雨天16日に順延)午後6時から例年通り旧大潮小学校で開催します。

会場設営などにご協力をお願いいたしますとともに、種々の芸能発表などで初夏の宵を楽しみにおいで下さいますようお願いしております。

(上の写真はホタル公園から上流に向って約70秒露光したものです)

平成25年度 総会を開催



5月26日、旧大潮小学校講堂で大潮の里をまもる会の平成25年度総会を開きました。

総会では平成24年度事業や収支決算の報告、平成25年度事業計画や収支予算案などが審議され、全ての案件が承認されました。

また、総会終了後、来賓や大潮ファンクラブのみなさんを交えて交流会を開き、大潮の将来の里づくりについて、意見交換をしました。

○平成25年度に取り組む主な事業

- 1 美しい自然を守り、快適な地域にしていこう。
 - ・ 地区の環境美化を図るため、他出後継者やファンクラブの協力を得て花の植栽などを実施
 - ・ 国・県道沿いの草刈り作業の実施
- 2 皆が集い、助け合える地域にしていこう。
 - ・ 配食サービスと見守り活動の充実



- 3 伝統を後継者に引き継いでいこう。
 - ・ 大潮の地域資源への案内看板の設置
 - ・ 地域情報紙「円山」の発行とHPでの情報発信
- 4 施設を有効活用し、地域を活性化しよう。
 - ・ 旧大潮小学校の有効活用を進めるため、施設を借り受け整備し、大潮の知恵と技の展示会場や、各種体験の場として利用。
- 5 地域の資源を活かし、地域の人が活躍できる交流活動をしていこう。
 - ・ 大潮ホタルまつりの開催（6月15日）
 - ・ 夏の交流イベントの実施（7月28日）

□平成25年度の収支予算
収支予算の総額 4,276,000円

○平成24年度に取り組んだ主な事業

- 4月 大潮の里をまもる会役員会
 - 5月 総会
清流を守るための注意喚起
 - 6月 ホタルまつり（雨のため中止）
 - 7月 夏の交流事業
 - 8月 先進地視察（島根県口羽地区 布施地区）
 - 9月 旧大潮小学校活用検討会（年3回開催）
山口大学生参加によるワークショップ
 - 10月 大潮里のつどい開催 フォトコンテスト
 - 2月 大潮地域の看板作製
 - 3月 環境整備事業（看板設置 小河内・小潮地区へ彼岸花植栽 小学校校庭に花木植栽）
- 年間を通じて取り組んだ事業
- ・ 配食サービス事業〔偶数月第2土曜〕
 - ・ 地域情報紙「円山」2回発行
 - ・ 研修視察の受け入れ（萩市田万川地区 山口市神角地区 山口市仁保自治会 防府市生活改善実行グループ）

□平成24年度収支決算
収入の総額 4,125,206円
支出の総額 2,592,955円
差引繰越額 1,532,251円



看板たてと花植えをしました



中山間地域創発事業で、市の補助金を受けながら取り組んできたこの事業も3年目をむかえ、かなり成果が見えてきました。

今年も看板は7カ所に立て、3年合わせて23カ所になりましたが、地区外からこられた方にももちろん、地元の人にも良い道案内になり好評です。

また、大潮の取組が好評で、渋川地区や街中でも取り組まれ、新しい看板が目につくようになりました。

50人で3回目の作業

作業は午前中の予定でしたが、3年目ともなれば慣れたもので、短時間ですませることができました。

小河内と小潮地区におこなった彼岸花植えは女性の担当でしたが、看板たてを終えた男性も応援にかけつけ手伝いました。

彼岸花の苗は金峰の高光さんにいただきましたが、あちらでは土地に合っているのか大群生に驚きましたが、大潮でも早く金峰



うに繁殖するといいですね。また、来年は倉谷地区にシバザクラを植える計画で、いまその苗を育てています。これらの花々が順調に成長するのが楽しみです。

今回お手伝いいただいたファンクラブや後継者の皆さま、そして苗をご提供下さった高光さん本当にありがとうございました。

今年度の主な行事予定

3年間、周南市の補助をうけ、山口県の「むら・ひとがきらめく生産・生活活動促進事業」の支援を受け活動を進めてきましたが、これらの事業が終わり、今後は自力で活動を進めることとなります。

今年度も各種行事をおこないますのでご協力をお願いします。



ホタルまつり打ち合わせ	6月3日
ホタルまつり草刈り	6月9日
// 資材運搬	6月14日
// 会場設営・本番	6月15日
国県道草刈り	7月21日
夏の交流イベント	7月28日
先進地視察	8月下旬
彼岸花まつり	9月下旬
雪かきボランティア	12月
看板づくり	2月
花植え看板設置	3月21日
配食サービス 偶数月第2土曜日	